

授業科目	人権思想・社会福祉史特講 Thoughts on Human Rights and Social Welfare History			担当教員	大島 啓		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
本講義は、社会福祉領域における人権思想について講義を行うが、その過程において思想的背景からの社会福祉の歴史を知る必要がある。したがって、本講義では人権思想と社会福祉史をオムニバス形式で行うことで、当該領域の専門的深化を求めていく。							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	人権思想および社会福祉の歴史について専門的知識を身につけることができる。			講義内における発表		10 %	
思考・判断	レポートを通じて、専門書を購読し、分析力を身につけることができる。			課題レポート（学期末）		50 %	
技能・表現	分析によって得られた知識を基にした社会福祉観を述べる ことができる。			課題レポート（随時）		30 %	
知識・理解	文献を基にしてプレゼンテーションができる。			講義内における発表		10 %	
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
学期末の課題レポート(50%)、随時のレポート(30%)や、講義内におけるプレゼンテーションの形をとる発表(20%)等から、総合的に評価する。							
授業の概要							
社会福祉発達史の観点からは、福祉がどのように進められてきたのかを講義し、その講義内容を思想的に解釈できるように、グループディスカッション等の手法を用いて指導していく。							
教科書・参考書							
教科書・参考書：必要に応じ随時、資料の配布や文献等を紹介する。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業以外において、社会福祉は制度として数多く存在しているが、その制度の歴史について文献等を通じて理解するようにしてほしい。また人権・社会思想の観点からは、福祉は人の善き在りよう(well-being)の実現を希求し、正義はその実現のあり方を問うているという問題意識をもってほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	社会福祉の歴史①	エリザベス救貧法の意義を知る。	エリザベス救貧法に関して、文献等を通じて調べる。
2	社会福祉の歴史②	救貧法体制からの脱却と社会保障の役割を理解する。	救貧法の歴史に関して、文献等を通じて調べる。
3	社会福祉の歴史③	専門職制度の歴史について、アメリカと日本を事例にして理解する。	日米における専門職制度の歴史に関して、文献等を通じて調べる。
4	社会福祉の歴史④	近代以前の日本における福祉援助の展開を理解する。	福祉援助の歴史に関して、文献等を通じて調べる。
5	社会福祉の歴史⑤	近代以降の日本における福祉援助の展開を理解する。	福祉援助の近現代史に関して、文献等を通じて調べる。
6	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	A. センの思想の近代経済学における位置づけについて学ぶ。	近代経済学の概要について、文献等を通じて調べる。
7	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	A. センの議論から、民主主義と社会正義の関係について考察する。	デモクラシー論の概要について、文献等を通じて調べる。
8	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	A. センの考える福祉的自由の概念や潜在能力アプローチの特徴について学ぶ。	A. センの議論の概要に関して、文献等を通じて調べる。
9	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	A. センの考える帰結的評価と実践理性の関係について考察する。	功利主義の概要について、文献等を通じて調べる。
10	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	公的扶助の根拠である、正義と公共的相互性の関係についてのセンの見解を検討する。	公的扶助の理論的基礎に関して、文献等を通じて調べる。
11	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	J. ロールズの議論と対比させながら、センの唱える「開かれた/閉ざされた不偏性」について考察する。	「不偏性」の哲学的基礎に関して、文献等を通じて調べる。
12	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	ロールズとセンの正義概念の違いについて検討する。	正義論の概略に関して、文献等を通じて調べる。
13	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	センの唱える三つの正義（ローカル正義・グローバル正義・世代間正義）について学ぶ。	正義論の現在の状況に関して、文献等を通じて調べる。
14	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	福祉と正義の観点から、ロールズの格差原理の方法論的視座について考察する。	格差原理の問題点に関して、文献等を通じて調べる。
15	人権思想－A. センに学ぶ [双方向]	福祉と正義の観点から、センの潜在能力アプローチの方法論的視座について考察する。	潜在能力アプローチの問題点に関して、文献等を通じて調べる。